

Yuka Yoshida

新しい世界の



WAKANA



Naoto Tsuchigami



最新情報は
こちら



見どころの
記事はこちら

Art in Tokyo YNK



Rintaro Mizuguchi

見方をみつける。



Naoto Tsuchigami

4.17 (Mon) → 5.19 (Fri)

土日祝
閉館

OPEN 10:00 - CLOSE 19:00
最終日は18:00まで

東京有数のビジネス拠点で、「YNK(インク)」と称される八重洲・日本橋・京橋。変化のうねりの中で、論理的な思考だけでは進展しない問題をいかにして解くか、多くの企業やビジネスパーソンが模索しています。
オフィスビルから最新の現代アートを発信する新たな試み「Art in Tokyo YNK」で大切にしたいのは、不可視の力を多様な表現でとらえる若手アーティストたちとの出会いです。
視界が開けるような感覚を、ぜひ会場で味わってください。

Koki Isuimoto



会場

TOKYO SQUARE GARDEN

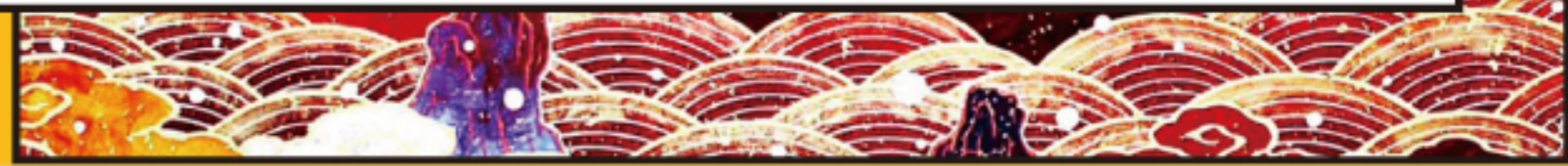
中央区京橋 3-1-1 東京スクエアガーデン 1階 オフィスエントランスホール

入場
無料

主催：TOKYO CONTEMPORARY KYOBASHI / 東京建物株式会社

協力：東京スクエアガーデン / 四季彩舎 / TOMOHIKO YOSHINO GALLERY

※一部の作品画像は、実際に展示される作品とは異なる場合がございます。



朝倉 健太



2010年から俳優活動を行い、2021年より言語を超えた表現を求め絵画によるアーティスト活動を開始。
「Invisible Sloth(不可視のナマケモノ)」をコンセプトに、誰もがもつ怠惰や憂鬱の感情を可視化させ、鑑賞者が絵を通じて自身と向き合える作品を制作。

淵上 直斗



うつ病であることを公開し、自分自身のパーソナルな感情を強く映し出した作品を制作。ひとつひとつに回路が書き込まれた半導体を画材とする作品群は、量子物理学の観点から存在論や実在論についての問いかけと、情報化社会における情報の大量消費がテーマ。

水口 麟太郎



幼少の頃から架空の生命体の姿に憧れを抱き、特に夢中になったのがソフトビニールやプラスチックでできた「怪獣」の玩具。そんな幼き日の記憶を辿り、ビニール樹脂などの柔らかい素材を加工することで、概念としての新たな怪獣の姿の探究と表現を模索。

ツジモト コウキ



極彩色の世界に描かれるのは、吉兆を告げる生きモノたち。日本画の伝統的な技法を継承しつつ、現代日本の多層的な文化からインスピレーションを受け、独自のストーリーと感性を織り交ぜた作品を制作。現代日本画の可能性を独創的に押し広げる作家のひとり。

WAKANA



「閉じ込められているモノ」をテーマに作品を制作。自分の喜怒哀楽や思いをうまく伝えられず、狭いところに閉じ込められた感覚を、幼年期に好きだった風船で表現することで、当時の感覚が必ずしも悪ではないことに気づき、その作品体験を鑑賞者もまた共有する。

吉田 侑加



何処かで見た景色、もう一度出会いたい光景をテーマに、作品ごとに基調色を定め、中国古画研究から生まれた独自の運筆と筆致で動きのある風景画を制作。故平山郁夫画伯が設立した、若手日本画家による研究発表展「有芽の会」で3度の受賞を重ねる。

展示ディレクター

TOKYO CONTEMPORARY KYOBASHI

四季彩舎の石井信氏とTOMOHIKO YOSHINO GALLERYの吉野智彦氏が2021年にスタートした、「京橋」を起点とする現代アートの専門プロジェクト。2021年より「Art in TOKYO YNK」を年2回のペースで開催し、偶発的に人の目に触れやすいオフィスビルでの展示でアートファンの裾野を広げる一方で、多くの画廊やギャラリーが集まる京橋のアートの側面から地域活性化を図る。

Art in Tokyo YNK

4.17 (Mon) → 5.19 (Fri) ※土日祝閉館
OPEN 10:00 CLOSE 19:00

Art in Tokyo YNK Spin-Off Event TOKYO CONTEMPORARY KYOBASHI



展示スペース「+1」
井上 魁/岡本 順子/志水 堅二/スズキ シノブ/瀬戸 優/谷敷 謙
展示スペース「+2」
飯島 秀彦/小林 蘭乃/橘川 祐輔/角谷 紀章/田尻 周也
山東 大記/HIRO NAKATSUGAWA

会場: BAG-Brillia Art Gallery- (マップ位置: ①)

古美術街として有名な東京・京橋の新たな胎動を感じさせる「Art in Tokyo YNK」。

瀬戸優や谷敷謙をはじめ、過去3回の展示作家13名の作品を一堂に展覧できるこのスピノフ展は、Art in Tokyo YNK ディレクターの「TOKYO CONTEMPORARY KYOBASHI」のこれまでの歩みと現在地を知る機会でもあります。

4.18 (Tue) → 5.19 (Fri)

開館時間

11:00-19:00

月曜休廊 / 入場無料

GW 期間中の営業についてはこちらにてご確認ください



<https://www.brillia-art.com/>

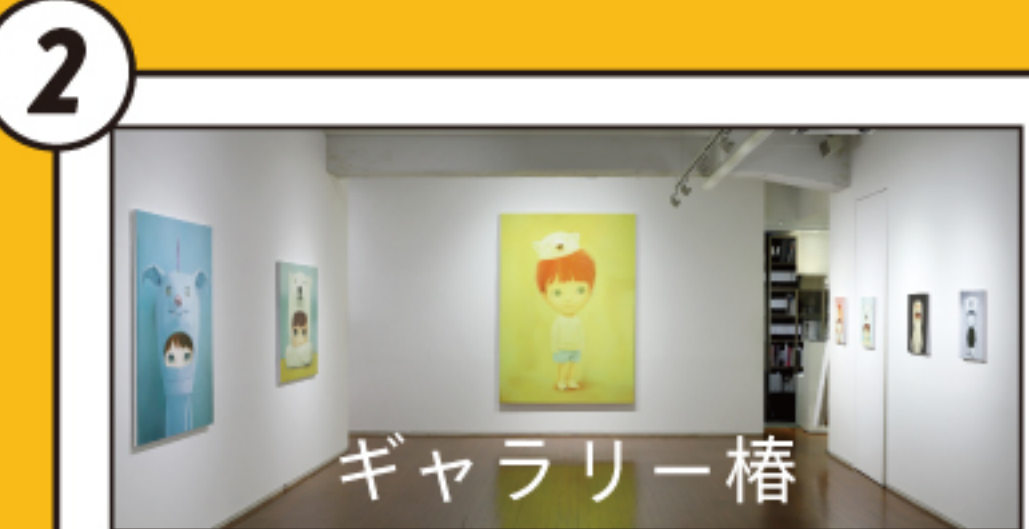
メディア向け内覧会

4.17 (月) 10:00 ~ 17:00

Art in Tokyo YNK ディレクターの「TOKYO CONTEMPORARY KYOBASHI」や、アート作品の制作を行ったアーティストから、展覧会・作品にかける想いや制作の秘話等もご取材いただけます。

取材をご希望の方は
brilliaartgallery.unei@pj.quaras.co.jp
までご連絡ください。

Art in Tokyo YNKだけで終わらない 京橋で新たなアートの潮流を探しに



ギャラリー椿

日本の現代アーティストを中心に扱い、新進作家の表現の場「GT2」も併設。アートフェア等を通じて、海外に日本のアートを紹介。

開館時間: 12:00 ~ 18:30

日曜 / 月曜 / 祝日休廊

<http://www.gallery-tsubaki.net>



ギャラリー東京ユマニテ Galerie Tokyo Humanité

国内作家を中心に現代美術を幅広く紹介。さらに学生や若手の実験的な企画展示や、アジアのアートフェアや画廊との交流展も行う。

開館時間: 10:30 ~ 18:30

日曜 / 祝日休廊

<https://g-tokyohumanite.com>



アートスペース 羅針盤

28坪の開放的な空間で、大作を展示する新人作家のチャレンジの場を創出。また、作家同士、鑑賞者との交流も大切にしている。

開館時間: 11:00 ~ 19:00

日曜日休廊

<https://rashin.net/>



GALLERY RIN 麟

「様々な美を様々な形で紹介する」というコンセプトで、現代美術を中心に工芸、古美術まで時を超越する様々な美の企画展を行う。

開館時間: 11:30 ~ 18:00

日曜 / 月曜 / 祝日休廊

<https://galleryrin.com/>



SILVER SHELL

アート・工芸の枠を超えて、活躍する作家を紹介。素材を限定せず、同時代に呼吸する多彩な作家作品の常設展と企画展を開催する。

開館時間: 11:30 ~ 18:00

日曜 / 祝日休廊

<https://silver-shell.art/>



四季彩舎 SHIKISAISHA

ジャンルに囚われず作品に際立った個性を感じるアーティストをセレクト。アーティストと共に成長していくギャラリーを目指す。

開館時間: 12:00 ~ 19:00

日曜 / 祝日休廊

<https://www.shikisaisha.com/>

アクセスマップ

